その他

(港湾ビル)

(/ 🗅 /	-		
No.	施設名	施設No	備考
1	三原港湾ビル(2階事務所)	299	
2	三原港湾ビル(3階事務所)	300	



施設カルテ

施設番号 299 施設名 三原港湾ビル(2階事務所)

財務情報

	歳出					(千円)
		区	分	2012年度	2013年度	2014年度
歳	出合計			1,179	1,040	1,043
	人件費			0	0	0
内		消耗品費		4	16	4
	需用費	光熱水費		357	370	373
		維持補修費		197	48	44
	未红凼	維持管理		599	583	599
	委託料	指定管理				
訳						
	その他紀	E費	•	22	22	23

※人件費は運営人員数による理論値

●運営人員数		(人)
常勤		0
非常勤		0



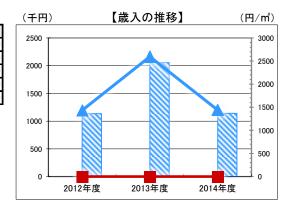
データ基準日 2015/04/01

凡	当該施設	総額(千円)	延床面積当たり(円/㎡)
例	類型平均	※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※ ※額(千円)	―――― 延床面積当たり(円/㎡)

(千円) ●歳入 2012年度 2013年度 2014年度 歳入合計 0 0 使用料及び手数料 0 0 0 内目的外使用料 0 0 0 訳 国県支出金 0 0 0 その他 0 0

●施設類型内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他		総施設数	94
区分	歳出合計(円/r	n [*]	
2012年度	1,179	第26位	4,341	第44位
2013年度	1,040	第22位	3,829	第46位
2014年度	1,043	第16位	3,842	第42位



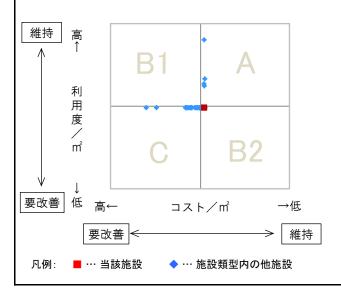
凡	当該施設	総額(千円)	延床面積当たり(円/㎡)
例	類型平均	※※※ 総額(千円)	— 延床面積当たり(円/㎡)

特記事項

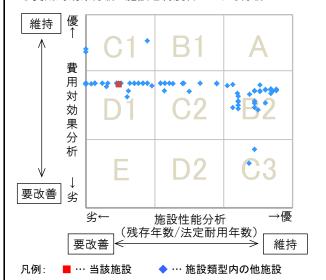
施設メモ

費用対効果分析

〇供給情報(利用度/㎡)と財務情報(コスト/㎡)による分析



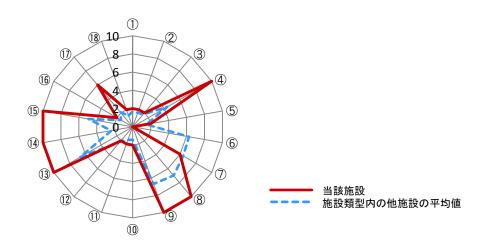
次評価 ○費用対効果分析と施設老朽度合いによる分析



			施設カルテ		
				データ基準日	2015/04/01
施設番号	299	施 設 名	三原港湾ビル(2階事務所)		

建物	(棟)基本情報											
棟 番号	建物名称•用途	主体構造	建築年月日	法定耐 用年数	残存	延床面積		耐震			数	再調達価額
						(m ²)	区分	診断		地上		
1	三原港湾ビル(2階事務所)	鉄筋C造	1972/11/01	50	8	271.52	旧耐震	未実施	未実施	5	0	0

【参考】施設性能分析 〇施設アンケートによる分析



	I 施設	Ⅱ設備	Ⅲ 安全	IV 地域	Ⅴ 利用	VI 特性
凡	①建物の外壁	④冷暖房	⑦指摘事項	⑪景観	③周辺環境	16環境保全
例	②建物の屋根・屋上	⑤給排水	⑧位置関係	⑪地域貢献	14効率性	①バリアフリー
	③耐震性能	⑥室内環境	⑨災害影響	⑫避難所機能	15利便性	18施設利用者



施設カルテ

施設番号 300 施設名 三原港湾ビル(3階事務所)

財務情報

	歳出					(千円)
		区	分	2012年度	2013年度	2014年度
歳	出合計			827	798	822
	人件費			0	0	0
内		消耗品費		4	4	4
	需用費	光熱水費		443	429	443
		維持補修費		0	0	0
	未红凼	維持管理		374	358	368
	委託料	指定管理				
訳						
	その他紀	E費	•	6	6	7

※人件費は運営人員数による理論値

●運営人員数		(人)
常勤		0
非常勤		0



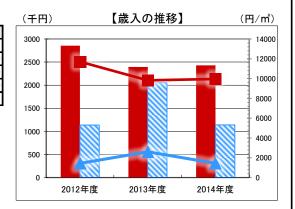
データ基準日 2015/04/01

凡	当該施設	総額(千円)	延床面積当たり(円/㎡)
例	類型平均	※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※ ※額(千円)	— 延床面積当たり(円/㎡)

(千円) ●歳入 2012年度 2013年度 2014年度 歳入合計 2,855 2,394 2,429 使用料及び手数料 0 0 内目的外使用料 0 0 0 訳 国県支出金 0 0 0 その他 2,855 2,394 2,429

●施設類型内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他	総施設数	94		
区分	歳出合計(円/m ^²			
2012年度	827	第29位	3,39	92 第49位	
2013年度	798	第29位	3,27	72 第49位	
2014年度	822	第20位	3,36	39 第45位	



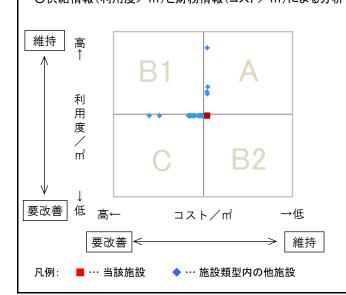
凡	当該施設	総額(千円)	延床面積当たり(円/㎡)
例	類型平均	※額(千円)	— 延床面積当たり(円/㎡)

特記事項

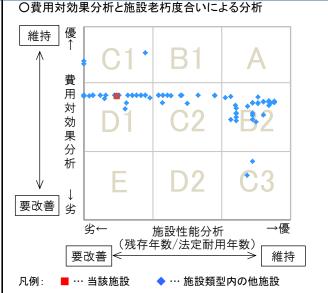
施設メモ

費用対効果分析

〇供給情報(利用度/㎡)と財務情報(コスト/㎡)による分析



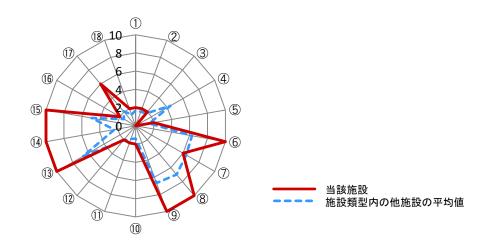
·次評価



施設カルテ						
				データ基準日 2	015/04/01	
施設番号	300	施 設 名				

建物	建物(棟)基本情報											
棟番号	建物名称•用途	主体構造	建築年月日	法定耐 用年数	残存	延床面積		耐震			数	再調達価額
番号					年数	(m²)	区分	診断		地上	地下	(円)
1	三原港湾ビル(3階事務所)	鉄筋C造	1972/11/01	50	8	243.84	旧耐震	未実施	未実施	5	0	0

【参考】施設性能分析 〇施設アンケートによる分析



	I 施設	Ⅱ設備	Ⅲ 安全	IV 地域	Ⅴ 利用	VI 特性
凡	①建物の外壁	④冷暖房	⑦指摘事項	⑩景観	③周辺環境	16環境保全
例	②建物の屋根・屋上	⑤給排水	⑧位置関係	⑪地域貢献	14効率性	⑪バリアフリー
	③耐震性能	⑥室内環境	⑨災害影響	⑫避難所機能	⑤利便性	18施設利用者